

ごみ処理原価の状況について

1 経 過

- 当市では、家庭ごみについては、排出抑制及び排出量に応じた費用負担を目的として、平成16年10月に有料化した。(2円/ℓ 指定ごみ袋40ℓ:80円)
- 令和2年度から環境クリーンセンターにおけるごみ処理手数料(直接搬入分)を段階的に改定した。(家庭系:150円/10kg、事業系:200円/10kg)
- 令和4年度から、環境クリーンセンター委託費が増加するとともに、延命化工事や新最終処分場造成工事が始まる。
- 近年の社会状況(労働賃金)から、ごみ収集運搬業務も人件費の増加により、委託費が増加する。

2 処理原価(内訳:別紙)

算定年度 (算定基準)	処理原価 ①	手数料 ②	負担率 ② / ①	参考値 ①×1/3	
平成27年度 (H23~H25平均)	8.9円/ℓ	2円/ℓ	22.5%	2.9円/ℓ	
令和元年度 (H27~H29平均)	9.6円/ℓ		20.8%	3.2円/ℓ	
令和3年度 (H30~R2平均)	9.7円/ℓ		20.6%	3.2円/ℓ	
推 計	令和4年度		10.1円/ℓ	19.8%	3.3円/ℓ
	令和7年度		10.7円/ℓ	18.7%	3.5円/ℓ
	令和12年度		11.2円/ℓ	17.9%	3.7円/ℓ

※ 参考値:平成16年度家庭ごみ有料化時の指定ごみ袋算定方法による値
(処理原価の3分の1)

3 今後の対応

今後、ごみ処理原価と手数料の乖離が大きくなることから、引き続きごみ処理体制を維持して行くため、令和3年3月に策定した江別市一般廃棄物処理基本計画に基づき、慎重に議論を行う必要がある。